

広 報

かわづ

June 6

2019年 No.562

元気に
大きくなってね

(5月10日 西小学校 アユの体験放流 小鍋区)

マチイロで
広報かわづ配信中!



6つの使い道

- ①産業振興……観光事業や商工事業などの振興のため
- ②環境保全……不法投棄事業や合併処理浄化槽設置補助事業などのため
- ③健康福祉……介護や社会福祉事業などのため
- ④教育・文化・スポーツ……学校教育の振興、図書館の運営などのため
- ⑤河津桜保護育成……河津桜まつりや河津桜管理のため
- ⑥その他……上記以外に町長が必要と認める事業の財源へ

寄附金の使い道

まちづくり事業に活用します

ふるさと納税でいただいた寄附金はまちづくりに活かします。昨年度の寄附金の使い道をお知らせします。

■産業振興 1,481万円

町商工会補助金や、観光宣伝費など



▲河津わさびで泣かせ隊発案わさびグルメ

■環境保全 688万円

森林・林業振興事業、不法投棄監視事業など



▲登尾の間伐事業

■健康福祉 332万円

社会福祉協議会事業など



▲65歳以上が参加するさくらサロン「いろは」

■河津桜保護育成 1,115万2千円

観光施設整備管理事業、さくら振興事業など



▲満開に咲く河津桜原木

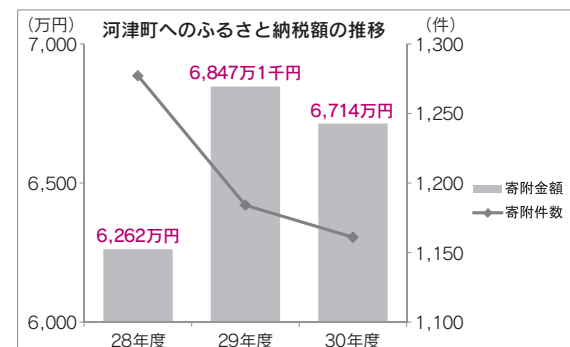
■その他 315万4千円

町長が必要と認める事業の財源へ

※返礼品などの経費を差し引いた金額が使われるため、使い道の合計は寄附総額とは異なります。

かわづのふるさと納税

テレビや新聞に連日取り上げられ、いま話題の「ふるさと納税」。河津町にも全国から多くの方が寄附してくれている「ふるさと納税」の昨年度の実績や使い道をお知らせします。



ふるさと納税とは

平成20年5月にスタートした『ふるさと納税』制度は、ふるさとを離れて生活している人が「ふるさとに貢献したい」「ふるさとを応援したい」という気持ちを寄附金というカタチで寄せてもらうものです。寄附をすると、翌年度の所得税・住民税が軽減されるというメリットもあります。

昨年度寄附総額 6千7百万円

平成30年度の河津町への寄附総額は6714万円（前年

比0・2%減）、寄附件数は1161件（前年比0・2%減）でした。近年は6千万円を維持しています。

寄附してくれた人の都道府県別データでは、東京都や神奈川県などの関東圏が65%を占めました。次いで、近畿地方が11%でした。

寄附金額を見ると、2万円未満が38・9%でいちばん多く、2万円～3万円が23・6%、10万円～50万円未満が14・7%という結果になりました。100万円以上の寄附もあり、最高寄附額はひとり年間180万円でした。

寄附者は寄附金の使い道を産業振興、環境保全、健康福祉、教育・文化・スポーツ、河津桜保護育成、その他の6つの中から選ぶことができます。昨年度の詳しい使い道は次ページで紹介しています。

河津町への
都道府県別寄附件数ランキング

1位	東京都	393件
2位	神奈川県	180件
3位	埼玉県	86件
4位	静岡県	77件
5位	愛知県	64件

昨年度寄附総額
6700万円

昨年度寄附件数
1161件

Voice

河津町を応援する多くの声

ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」には寄附金とともにたくさんの方の河津町への応援コメントが寄せられています。

男性・東京都
よりよいまちづくりに少しでも貢献したいです。

男性・東京都
私の田舎が湯ヶ野です。いつまでも良い町が継続することを願っています。

男性・兵庫県
リピーターです。いつも応援しています。

男性・埼玉県
いつも河津へ足を運んでおります。お役に立ちたくて寄附させていただきました。

男性・東京都
いつも温泉を楽しみにしています。

男性・神奈川県
スポーツの振興に役立ててください。

男性・東京都
元旦マラソンやトライアスロンなど、活発なスポーツ活動や支援を魅力的に感じています。

男性・神奈川県
2月の桜、期待しています！

6月は環境月間です

この町を、美しくきれいに

ポイ捨てなどにより、回収されずに河川などを通じて海に流れ込む「海洋プラスチックごみ」や指定場所以外にごみを捨てる「不法投棄」が日々発生しています。町では、町内の良好な環境を守るため、さまざまな事業を行っています。この町を美しくきれいにしていきませんか。



◎環境美化の日
「町内一斉清掃」
毎年、5月の最終日曜日を「環境美化の日」と定め、各戸1人が参加し、地区内の公共の場所などを一斉に清掃し



▲環境美化推進員会議

◎河津町環境美化推進員
地域における町民参加の環境美化の推進を目的に、各地区内で不法投棄防止の監視やごみステーションなどの利用マナーの向上を図るなど、地域の美化活動のリーダーとして行政区ごとに環境美化推進員が活動しています。今年度は4月24日、環境美化推進員会議が役場で行われ、各地区から推薦された27人が委嘱されました。

地域で町をきれいに

◎古着ステーション
役場1階に古着ステーション（回収ボックス）を設置しています。家庭で出た不要な衣類などは、古着ステーション



▲不法投棄防止パトロール（縄地）

【今年度の実績】
燃えるゴミ 3023kg
ビン・缶類 1077kg
協力ありがとうございました。
◎不法投棄防止パトロール
町では、不法投棄防止パトロールの職員を配置し、町内の不法投棄の未然防止や早期発見に努めています。不法投棄の処理実績は、広報かわづ「暮らしの情報」ページに掲載しています。

◎合併処理浄化槽に切り替え
浄化槽には、トイレの汚水を処理する単独処理浄化槽と、汚水に加えて生活雑排水の両方を処理する合併処理浄化槽があります。未処理の生活排水は、川や海の水質汚濁の大

◎生ごみ堆肥化促進事業補助金
家庭から出る生ごみの家庭処理を推進するため、生ごみの堆肥化処理機の購入に対し、2分の1（限度額2万円）を補助しています。



▲古着ステーション

ンに出し、ごみの減量化に努めましょう。衣類だけでなく、バッグや靴、ぬいぐるみなども対象です。
回収した衣類などは、中古衣類として発展途上国などで再利用されます。

◎水質検査
町では、年に4回河津川の4カ所で水質検査を実施しています。河津川の水質はおおむねきれいとの結果が出ています。
一人一人が少しずつ心がけて美しくきれいな河津町にしていきたいでしょう。



▲今井浜海岸を訪れた沼津市立第5中学校自然教室の海洋プラスチックごみの清掃活動

問 町民生活課
☎（34）1932



GIFT 02
うなぎ炭火直焼き
かば焼き4枚セット
うなぎ屋が作るこだわりのかば焼き4枚セットです。

寄附額2万円



お食事券
海産物を使用した料理を楽しむことができます。



GIFT 01
たつぷり河津旅
「宿泊補助券」
町内の宿泊施設で使用できる、宿泊費1万5千円分の補助券です。

寄附額5万円



パラグライダー半日体験
ペアチケット（温泉券付）
パラグライダースクールで初心者向けの半日体験ができます。

／ ふるさと納税で河津に寄附するとこんな返礼品がもらえます ／ かわづの魅力ある返礼品

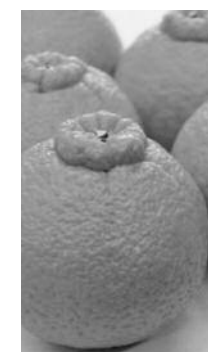
町では、寄附金額の3割以下で地場産品の返礼品を110品取り揃えています。食べ物や宿泊補助券などさまざまな種類の人気がある返礼品の一部をご紹介します。

募集
返礼品の登録をしませんか？
町では、返礼品の取扱事業者を随時募集しています。返礼品登録を希望する場合は、役場企画調整課にある申請書に必要事項を記入してください。



▲河津町ふるさと納税返礼品ガイド

問 企画調整課 ☎34-1924



不知火柑（しらぬいかん）
静岡県のエコファーマー認定を受けている畑のミカンで、3月の期間限定返礼品です。



GIFT 03
厳選素材の干物
詰め合わせセット
定番干物の詰め合わせセットです。

寄附額1万円



河津バガテル公園
優待券4枚セット
4人分の入園優待券です。



ペットと泊まれる
ホテルの宿泊補助券
ペットと泊まれるホテルの宿泊費3千円分の補助券です。

母の日のプレゼント作り

青山学院 母の日イベント

河津産のカーネーションを使った母の日イベントが5月10日、青山学院大学渋谷キャンパスで行われ、青山学院幼稚園児116人がフラワーアレンジメントを作りました。園児たちは、フラワーアーティストの後藤清也さん＝沢田＝の指導のもと、設置された花壇から好きなカーネーションを3本摘み取り、母の日のプレゼントを心を込めて作りました。



母の日のプレゼントを作る園児

51人の新しい仲間づくり

遊び名人塾 開講式

町内の小学2・3年生が参加する「遊び名人塾」の開講式が5月11日、南小学校体育館で行われ3小学校から51人の塾生が集まりました。塾生たちは自己紹介を兼ねた名札づくりや仲間づくりのレクリエーションを通して親睦を深めました。色鮮やかなペンで自分の好きな名札を作り、大きな声で自己紹介し、新しい仲間とゲームを楽しみました。



体育館いっぱいに広がりゲームをして楽しむ塾生

葉菖蒲を浮かべた湯船で楽しむ



端午の節句に菖蒲湯

踊り子温泉会館 菖蒲湯サービス

端午の節句を祝う菖蒲湯のサービスが5月5日、踊り子温泉会館で行われました。無病息災を願うこの風習は、江戸時代の武家社会で「武家を重んじる」という意味の尚武（しょうぶ）をかけて、5月5日を尚武の節目として祝ったことに由来します。訪れた子どもたちは、150本の葉菖蒲が浮かべられた湯船に入り、歩きながら葉菖蒲の爽やかな香りを楽しんでいました。

優しくアユを放流する児童（南小）



河津川で元気に育ってね

河津川非出資漁協 アユの体験放流

河津川非出資漁業協同組合（島崎光夫組合長）のアユの体験放流が5月10日、小鍋橋と荒倉橋付近で行われ、西小の1・2年生27人、南小の3・4年生63人がアユの稚魚を河津川に放流しました。児童らは持参したバケツに数匹ずつアユを入れてもらい、「元気に大きく育ってね」「ばいばい」と優しく声をかけながら、たくさんのアユを川に放流しました。



両校児童が協力してカニ引きに挑戦

花の引き抜きを手伝う

カーネーション引き抜き農業体験

河津温泉旅館組合主催の援農ボランティアツアー「カーネーション引き抜き農業体験」が5月11日から23日にかけて行われました。毎日約30人が参加し、町内のカーネーション生産農家で新しい苗への植え替え準備のため、引き抜きを手伝いました。参加者は摘み取った色とりどりのカーネーションを持ち帰ることができ、暑い中でも笑顔で作業に取り組んでいました。



持ち帰り用のカーネーションを摘む参加者（5月16日）

ZOOM IN KAWAZU

まちの出来事

河津の海で交流

白馬南小・河津東小 児童交流

姉妹都市長野県白馬村の白馬南小学校6年生20人が5月9日から10日にかけて河津町を訪れ、東小学校の5・6年生と交流しました。児童交流は昭和62年度から毎年行われ「昭和」「平成」「令和」と伝統を繋いでいます。

両校の6年生は今年1月に行われた白馬村でのスキー交流以来の再会。児童らは10日にペロバ海岸でカニ引きや磯遊びを楽しみ、白馬村では経験ができない海での交流を通して親睦を深めました。

川沿いにズラリと並んだマス釣り客（逆川区）



家族でマス釣りを楽しむ

逆川区と筏場区でマス釣りまつり

5月の連休中に、逆川区と筏場区でマス釣りまつりが開催されました。地域活性化を願って毎年両地区が行っているこのイベントに、今年も多く家族連れや地域住民が訪れました。逆川区では、まつり開催の9時から多くの人でにぎわい、訪れた子どもたちはお父さんやお母さんと一緒に釣り糸を垂らし、マスが釣れると笑顔で喜んでいました。



図書館だより

R1.6
No.194

<http://www.town.kawazu.shizuoka.jp/library/>

【開館時間】
9:00～18:00 土・日は17時まで
【休館日】月曜・祝日・月末日
【問い合わせ】
町立文化の家図書館 ☎34-1115

図書館カレンダー 6月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

■は休館日です。本の返却は返却ボックスへ。

今月のおはなし会

乳幼児向けの読み聞かせ はらぺこあおむしの会

0・1・2歳児向け 10時10分～10時30分
2・3歳児向け 10時40分～11時
6月6・13・20・27日（毎週木曜日）
幼児向け 10時～10時30分
6月22日（第4土曜日）

小学生向けの読み聞かせ
時間（とき）のはこぶね
15時50分～16時20分
6月5・12・19・26日（毎週水曜日）

※おはなし会は読み聞かせ室で行います。
変更がある場合は、図書館に掲示します。

語りかけから、始めよう。 今月のブックスタート

と き：6月27日(木) 13時～
ところ：保健福祉センターふれあいホール
対象者：平成31年2月生まれの赤ちゃん

ティーンズ・コーナーのご紹介



ティーンズコーナーは、大人と子どもの間の10代向けの本を集めたコーナーです。進路・部活・友達・趣味・社会問題・心や体についてなど、ティーンズ向けの本を集めて、見やすく、手に取りやすいコーナーにしました。

勉強に行き詰まったとき、迷ったり悩んだりしたときには、児童書コーナー隣のティーンズコーナーへ。いいヒントが見つかるかも…。かつてティーンズだったみなさんも、思い出をたどりに、ぜひお立ち寄りください。

★春の図書館だより★ こどもの日おたのしみ会 ～4月20日(土)～

かわづっこ子育てねっと主催「こどもの日おたのしみ会」が行われました。壁一面の大きなこいのぼりを前に、歌やパネルシアター、絵本の読み聞かせ、こいのぼりバックづくりを楽しみました。最後に子どもたちは、こいのぼりのしっぽからおなかを潜って、口のところでお菓子をゲット！笑顔いっぱいのおたのしみ会でした。



館長のつぶやき・・・

月曜日は図書館の休館日。訪れる方はありません。そんな時間を上手に活用し、「ハナミズキ」（歌う会）の方々が、生涯学習室で合唱を楽しまれます。文化の家の屋下がり、優しく懐かしい歌声が流れます。琴線に触れる曲では、知らず口ずさみながら、心地よく机に向かうことができます。国語学者の金田一春彦さんに『童謡・唱歌の世界』という著書があります。子どもの頃のお歌をたどりつつ、日本の音楽文化と言語文化の再発見があったりするのです。

新着図書案内

ほかにも新着図書があります。
貸出中の場合は予約できます。

書 名（一般書）	著 者 名	出 版 社
ビブリオ漫談	笹倉 剛/著	あいり出版
大学的静岡ガイド	静岡大学人文社会科学部・地域創造学環/編	昭和堂
「ヨコミネ式」 子どもの才能の伸ばし方	横峯 吉文/著	小学館
ドローンハンドブック	森 健司/著	玄光社
思わず考えちゃう	ヨシタケ シンスケ/著	新潮社

書 名（児童書）	著 者 名	出 版 社
よのなかルールブック	高濱 正伸/監修 林 ユミ/絵	日本図書センター
学校では教えてくれない大切なこと 言葉の力	オゼキ イサム /マンガ・イラスト	旺文社
自分ことわざじてん	さくらこ/著 飯間 浩明/解説	ライツ社
科学探偵VS.学校の七不思議	佐東みどり・石川北二・木滝りま・田中 智章/作	朝日新聞出版
ぼくはなきました	くすのきしげのり/さく 石井 聖岳/え	東洋館出版社



あんずと遊ぶ亜湖さん

MY DREAM 動物に寄りそえる トリマーに 佐々木 亜湖 さん

ささき あこ
笹原
南小学校6年



わたしの将来の夢は、トリマーになることです。わたしは動物が好きです。中でも犬が大好きで、家でも「あんず」という名前のポメラニアンを飼っています。毎日あんずと遊んでいるだけで、わたしは優しい気持ちになります。また、お風呂でシャンプーをしてあげたり、ブラシで毛を整えてあげたりしているときのつとりとした顔は、とてもかわいくていやされません。

わたしはよく、テレビで動物番組を見ます。以前、体が汚れて毛もぼさぼさな捨て犬が保護され、トリマーにきれいにしてもらった場面を見ました。最初はおびえていて、人間に触られることもこわがっていましたが、トリマーが優しく声をかけながら触れ合っているうちに、犬の表情に安心感が感じられるようになりました。わたしはその様子を見て、トリマーという仕事はカットなどの技術だけではなく、愛情を伝えることも大切なのだと思ひ、やりがいのある仕事だと思いました。動物は話すことができないので、動物の気持ちに寄りそえるようなトリマーになつて、いろいろな動物や飼い主さんたちと接していきたいです。



▲協力隊ショップでみかんを販売

河津町地域おこし協力隊通信 菜の花だより vol.3



和田 佳菜子（31歳）
浜松市出身。2018年6月、河津町地域おこし協力隊に着任。

<https://www.facebook.com/kawazu.kyouryokutai/>
河津町観光協会
@kawazu.kanko

訪れた人へ晴れやかな気持ちを！

河津に来て6月で1年がたちました。長いようであつという間の充実した日々でした。協力隊ショップが河津バガテル公園にオープンし早1カ月、毎日試行錯誤の日々です。「来月はどんなワークショップにしようかな?」「この商品がもっと売れるにはどうしたらいいかな?」「店舗のレイアウトは?」「イベントもやりたいな!」ってなんだかんだ考えることがいっぱいです。ショップがオープンしてから、お客さまと直接話をする機会が増えました。「6月生まれで誕生花がバラだからバラには思い入れが強く毎年見に来ている」と話してくれた人がいました。毎年お越しいただいてありがた

い! ただ毎年見ている分、目は厳しいだろうなと気が引きしまりました。「旦那を少し前に亡くし、よく2人で訪れた伊豆に傷心旅行に来たの。こんな素敵な公園あったのね。一緒に来たかったわ」と話してくれた人もいました。

当たり前のことですが、観光地の“河津”を訪れる人にはさまざまな理由があるのだなと改めて感じています。「どんな理由があつて訪れた人でも、晴れやかな気持ちで帰っていただきたい!」という初心を思い出すきっかけになりました。さあ夏に向けて何しようかな? 町内のみなさんもたまにはバガテル公園でお散歩どうですか?

ひとの動き

戸籍だより
(4月1日～30日届出)

相談
身近なこと生活相談へ

日時・場所
6月19日(水) 10時～15時
保健福祉センター ボランティア団体室
7月3日(水) 10時～15時
保健福祉センター ふれあいホール
☎社会福祉協議会 ☎34－1286

人権・行政相談

日時・場所
7月3日(水) 10時～15時
保健福祉センター ふれあいホール
☎町民生活課窓口係 ☎34－1932

日本年金機構出張相談

三島年金事務所の職員が年金制度についての質問や、年金の請求、各種書類の提出などを受け付けます。
日時・場所
7月5日(金) 下田市役所(要予約)
9時30分～11時30分、13時～14時
電話予約をしてください。
☎下田市役所市民保健課 ☎22－3922



※このコーナーに掲載を望まない場合は、お申し出ください。

人口と世帯

(5月1日現在)			
人 口	7,232 人	前月比	(+4)
(男)	3,514 人		
(女)	3,718 人		
世帯数	3,334 世帯	前月比	(+9)

暮らしなんでも相談

日常生活で起こるトラブルや悩みごと、困ったこと(心の悩み、消費生活、住まい、生きがい、介護、法律など)、どこに相談すれば良いかわからないときの相談窓口です。悩み事を一緒に考え、専門的なアドバイスしてくれる所を紹介します。
※相談・取次ぎは原則無料ですが、専門家に相談する場合は別途料金がかかる場合があります。
☎相談ダイヤル
受付時間 平日9時～17時
ライフサポートセンターしずおか 東部事務所 ☎055－922－3715

お知らせ
バスの車内事故防止

7月1日から7月31日まで、走行中のバス車内での事故防止のため「車内事故防止キャンペーン」を実施します。
走行中に席を離れると、転倒など思わぬけがをする場合があります。降りるときは、バスが停留所に着いて扉が開いてから席を立ちましょう。
バスはやむを得ず急ブレーキをかける場合があります。満席のため、立っているときは、吊革や握り棒にしっかりとつかまりましょう。
☎静岡県バス協会 ☎054－255－9281

消費税の軽減税率制度の説明会を開催しています！

事業者の方は、どなたでも参加できます。

軽減税率制度は、多くの事業者の方に関係があります。
税務署では、以下のとおり「消費税軽減税率制度等説明会」を開催し、事業者に対して説明を行っていますので、是非ご出席ください。

【説明会の日程】

① 6月21日(金) 10:00～11:00 14:00～15:00
② 7月24日(水) 10:00～11:00 14:00～15:00
③ 8月23日(金) 10:00～11:00 14:00～15:00
④ 9月20日(金) 10:00～11:00 14:00～15:00
定員:各30名 会場:下田税務署 2階会議室
電話:0558-22-0185

事前予約の方を優先させていただきます。駐車場の施設が限られていますので、車でのご来場はご注意ください。

●上記以外の説明会の開催日時・場所については 軽減税率説明会 要覧を参照してください。

税務署

税務職員採用試験

人事院・国税庁では、平成31年度税務職員採用試験を行います。
職 種 税務職員採用試験(高卒程度)
資 格 ①平成31年4月1日において、高等学校または中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3年を経過していない人および令和2年3月までに高等学校または中等教育学校を卒業する見込みの人 ②人事院が①に掲げる者に準ずると認める人
申 込 6月17日(月)9時～6月26日(水)までの期間にインターネットから申し込んでください。(インターネット申し込みができない環境にある場合は、人事院地方事務局・沖縄事務所に問い合わせてください)
試 験 第1次 9月1日(日)
第2次 10月9日(水)～10月18日(金)のうち指定する日
☎名古屋国税局人事第二課試験係 ☎052－951－3511

停電情報アプリで配信

東京電力パワーグリッドでは、お客さまに安全・確実に安定した電気をお届けできるよう、日々、設備の点検・改修を実施しています。しかし、災害や設備事故などにより停電が発生し、長時間ご不便ををかけてしまうこともあります。停電情報については、東京電力パワーグリッドのホームページ(http://teideninfo.tepco.co.jp/)または、TEPCO公式スマートフォンアプリ「TEPCO速報」で、停電地域や復旧時間の見込みなどをお知らせしています。なお、切れてたれ下がっている電線には、絶対に触らないでください。
☎停電の問い合わせ
カスタマーセンター ☎0120－995－007(無料)
☎03－6375－9803(有料)

航空学生を募集します

海上自衛隊や航空自衛隊のパイロットになれる航空学生(海上・航空)をそれぞれ募集します。
受 付 7月1日(月)～9月6日(金)
資 格 令和2年4月1日現在で(海上)18歳以上23歳未満(航空)18歳以上21歳未満
試 験 9月16日(月)
☎自衛隊伊東地域事務所 ☎0557－37－9632

自動車の不正改造は犯罪

不正改造車は生活の安全・安心を脅かすため、禁止されています。国土交通省では、自動車の不正改造を排除し、車両の安全確保および環境保全を図るため「不正改造車を排除する運動」を全国的に展開し、6月は強化月間として重点的な取り組みを行っています。
☎迷惑改造車・迷惑黒煙相談窓口
中部運輸局自動車技術安全部整備課 ☎052－952－8042
中部運輸局静岡運輸支局整備担当 ☎054－261－7622

労働保険料などの申告・納付

労働保険の概算・確定保険料および石綿健康被害救済法の一般拠出金の申告・納付をする時期になりました。
期 間 6月3日(月)～7月10日(水)
場 所 最寄りの金融機関または静岡労働局、労働基準監督署
持ち物 申告書
申告書のみを提出する場合は、7月10日(水)までに静岡労働局労働保険徴収課または労働基準監督署へ提出してください。また、電子申請による申告・納付も可能です。労働保険料などの納付に便利な口座振替納付もぜひご利用ください。
☎コールセンター(土日祝を除く) ☎0120－008－715
静岡労働局 労働保険徴収課 ☎054－254－6316

◆今月の納税◆
町県民税1期、国民健康保険税2期
7月1日(月)が納期です。
☎ 町民生活課 ☎34－1928

ごみと不法投棄の実績

平成29～令和元年度にエコクリーンセンター東河の大規模改修工事を実施しています。この間、通常2炉の焼却を1炉ずつの交代運転としますので、ごみの減量にご協力をお願いします。

【ごみの量実績】		
平成30年4月	平成31年4月	前年比
283トン	278トン	－5トン

【不法投棄処理実績】
町では、定期的に不法投棄防止パトロールを行い、不法投棄の未然防止や早期発見に努めています。
不法投棄を「しない」はもちろん、「させない」適切な管理を行い、町の環境美化に努めましょう。

平成31年4月	218kg	前月比－122kg
---------	-------	-----------



不法投棄されているタイヤなど
☎町民生活課窓口係 ☎34－1932

不審な電話に注意

テレビ局を名乗った「家族構成・資産を教えてください」「自宅に保管されている現金はありますか？」などの電話は、強盗犯の下調べの可能性があります。狙われてしまうので一人暮らしと答えないようにしましょう。
銀行員などを名乗った「改元に伴い、不正防止用のキャッシュカードに変更が必要」「キャッシュカードを取りに行く」などの電話は詐欺です。
すぐにできる留守番電話設定で被害を防止しましょう。録音機器など迷惑・悪質電話防止装置を活用しましょう。
☎下田警察署管内防犯協会 ☎27－2766

令和元年（平成31年）度 社会教育事業

今年度もさまざまな講座や大会を予定していますので、ぜひご参加ください。参加募集は回覧などで行います。

事業名	教室名	内容	対象・日時・場所など
成人向け生涯学習講座 さくらアカデミー	フラワーアレンジメント教室	花に触れ、4種類の作品を作る教室	12月開催予定
	パソコン教室	初心者向けのパソコン教室	3月開催予定
成人教育事業	寿大	健康・歴史・文化財めぐりなど	65歳以上対象 全7回
	河津町成人式	河津出身の新成人の祝賀	1/12(日) 河津中体育館
青少年教育事業	遊び名人塾 (ライフセービング体験・ものづくり教室など)	 ◀ 5月11日開講式 51人の塾生が集まりました。	小学2・3年生対象 全6回
	ふるさと緑の少年団	文化財めぐり・キャンプ・料理教室など	小学4～6年生対象 全6回
青少年健全育成事業	青少年問題協議会	青少年の健全育成協議会 非行防止キャンペーン 町内の見回り 青少年声掛け運動など	年2回（7月・12月） 7月 年2回（7月・12月） 随時
	第18回青少年の主張大会	明日を担う青少年の主張	11/9(土) 小中高生の主張発表
子どもを育む 地域教育推進事業	かわづっこ子育てねっと (町委託)	町内の子育て支援団体によるお楽しみ会・クリスマス会など	文化の家
	にこにこファミリークラブ (親子で楽しい体験教室)	親子やきもの教室 ▶ (昨年度)。作品は町民文化祭 でおひろめします。 	親子やきものづくり教室 8/24(土) 親子料理教室 11月開催予定
家庭教育支援事業	家庭教育学級(町委託)	保護者向けの学習会、交流会、座談会	年7～8回程度 各幼小中にて
	河津町教育講演会	保護者・教育関係者・一般町民向けの講演会	河津町PTA連絡協議会と河津町教育委員会の共催
家庭・学校・地域社会 連携教育推進事業	地域における通学合宿 推進事業(町補助)	みんなで合宿をしながら通学	西小学校区(1泊2日)
社会体育・B&G事業	健康づくりハイキング	ハイキングで健康づくり	一般参加 日曜 2回 ①5/19(日) ②11月予定
	スポーツ大会	さまざまなスポーツの大会	ミニテニス、ソフトバレーボール など 開催予定
	町民体育大会	地区ごと参加の体育大会	10/6(日) 河津中グラウンド
	第20回市町対抗駅伝競走大会 (県内市町が参加する大会)	 ◀ 町の部6位入賞、ふるさと賞受賞 (第19回大会)	11/30(土) 静岡県庁10時スタート
	第44回元旦マラソン大会	新年の走り初め	1/1(水) 河津中グラウンド
	第48回下田河津間駅伝競走大会	下田・河津間6区間をタスキでつなぐ	1/26(日) 南小10時スタート
	ソフトボール大会	ソフトボールで交流	成人男子対象 南小グラウンドほか

* 日時、場所、内容等が変更になる場合があります。参加募集は回覧などで行います。

生涯学習情報

はつらつ

NO.49
2019 春号

■編集・発行 河津町教育委員会社会教育係 ☎34-1117 FAX34-0295 E-mail kyouiku@town.kawazu.shizuoka.jp



▲元氣いっぱいゲームを楽しむ



▲班のみんなで協力



▲齋藤副団長誓いの言葉

ふるさと緑の少年団開講式が4月27日、文化の家生涯学習室で行われました。今年度は23人の団員で活動します。式では、副団長を務める齋藤優雅さん(南小6年)が、団員を代表して誓いの言葉を述べました。式終了後は鈴木基教育長の講話を聞き、その中で、班で協力するゲームや団員全員で力を合わせるゲームなど、6種類のゲームを楽しみました。町内3小学校から集まった23人で、1年間充実した活動を行います。

4/27

班で力を合わせてゲームに挑戦

令和元年(平成31年)度 社会教育事業スタート
町内の小学4～6年生を対象とした「ふるさと緑の少年団」、町内小学2～3年生を対象とした「遊び名人塾」、65歳以上を対象とした「寿大学」がそれぞれ開講しました。今年度もさまざまな講座やスポーツを開催します。

5/19

伊豆半島最南端を歩く ～健康づくりハイキング～

春の健康づくりハイキングが5月19日、南伊豆町で行われました。今回のコースは「伊豆半島最南端を歩く」で、奥石廊から中木を抜け、入間、千畳敷までの南伊豆西海岸を歩きました。

当日は気持ちの良い青空のもと、コース各所で伊豆半島の魅力ともいえる壮大な景色を眺めることができました。参加した40人は、ハイキング中やお昼休憩、バスの中で楽しそうに話したり、歩きながら写真を撮っていました。参加者は、「疲れたけど、景色が本当にきれいだった」と笑顔で話していました。

次回の健康づくりハイキングは11月に開催予定です。ぜひご参加ください。



▲みんなで列になって入間を歩く

5/20

シニア世代学習の場 ～寿大学開講式～

町寿大学の開講式が5月20日、文化の家生涯学習室で行われました。今年度の学級生は96人。開講式では岸重宏町長による「今年のまちづくりと予算」についての記念講演が行われました。寿大学は年7回の講座を予定しています。



▲寿大学開講式



kawa-jin

かわづの人

ショップで作業をする興水さん

4月から河津町地域おこし協力隊として活動している興水光樹さん。主に鳥獣害対策に携わり、鳥獣について学びながら、被害の防止に取り組んでいます。

興水さんは20年以上前から毎年河津を訪れ、年に5回ほど趣味のフライフィッシングを楽しんでいます。大好きな河津で第2の人生を歩みたいと考え始めたところ、地域の人から鳥獣による農作物の被害の話聞き、少しでも役に立てればと思い、地域おこし協力隊に応募しました。昨年、31年間勤めた会社を退職し、妻・恵子さんとともに河津に移住してきました。現在の活動について尋ねると

「協力隊ショップのある河津バゲル公園のイノシシによる被害をなくすため、外周にワイヤーメッシュという硬いフェンスを張る作業をしています。動物の生態など今まで知らなかったことを学び、獣という未知の世界に飛び込み新鮮な気持ちです」と話してくれました。

休日は畑作業や植木の剪定、草刈りなどに追われていますが、これからの時期は趣味のフライフィッシングや今年はあゆ釣りにも挑戦しようと思っています。

今後は「もっとスキルを身につけ、困っている農家さんの役に立ちたいです」と力強く語りました。



河津町地域おこし協力隊

興水 光樹さん

こしみず こうき

筏場 55歳

横浜市出身。趣味のフライフィッシングで初めて河津でアマゴを釣って以来河津を毎年訪れ今年移住。協力隊活動のかたわらNPO法人伊豆の田舎暮らし夢支援センターで空き家対策にも携わる。

鳥獣害対策でお役に立ちたい

ちやとつとつと

大型連休が終わり、5月もあつという間に過ぎていきました。すっかり暖かくなつた5月には、ます釣りまつりや東小と白馬南小の児童交流、アユの体験放流など、川や海での取材が多かったように感じました。晴天に恵まれた見

児童交流では、東小や白馬南小の児童が海に入って楽しんでいてとても気持ちよさそうでした。私は素足で川に入ってみましたが、川の水はまだまだひんやりしていました。川や海で思いっきり遊べる夏が待ち遠しいです。

(S)

姉妹都市長野県白馬村通信

第40回塩の道まつり



第40回塩の道まつり

5月4日(土)第40回塩の道まつりが開催されました。記念すべき第40回は、朝から気持ちのよい青空が広がり、少し汗ばむ陽気の中、およそ2100人の人にご参加いただきました。参加した皆さんは、残雪に輝く白馬三山と一斉に春を迎えた白馬の花々、そして古の道を、思い思いに楽しんで歩いていました。